

創製薬学 2

Developmental Pharmacy 2

1 単位 (必修) 3 年 (後期)

南川 典昭・教授 / 薬学科 医薬資源学講座 生物有機化学

【授業目的】これまで授業で学習した事を確固たる知識として定着させるためには、繰り返しの復習と点として記憶している知識を体系立てて整理することが望ましい。本講義は、演習形式で授業を行い、有機化学の基礎知識の再確認と思考力の向上をめざす。

【授業概要】有機化学の総合演習問題を受講者に解答させ、それを解説する。なお演習問題の内容については、基礎有機化学と応用有機化学の講義で既習のものである。

【授業形式】講義および演習

【履修上の注意】有機化学を基盤とした創製研究者をめざすための基礎固めをこの授業で行なう。

【到達目標】薬学モデル・コアカリキュラム C4「化学物質の性質と反応」の(1)化学物質の基本的性質、(2)有機化合物の骨格、(3)官能基、(4)化学物質の構造決定、ならびに C5「ターゲット分子の合成」の(1)官能基の導入・変換、(2)複雑な化合物の合成、に関する基礎知識の再確認と思考力の向上をめざす。

【授業計画】

1. イントロダクション
2. 基礎有機化学演習 1
3. 基礎有機化学演習 2
4. 基礎有機化学演習 3
5. 解答と解説
6. 解答と解説
7. 有機化学演習 1
8. 有機化学演習 2
9. 有機化学演習 3
10. 解答と解説
11. 解答と解説
12. 応用有機化学演習 1
13. 応用有機化学演習 2
14. 解答と解説
15. 解答と解説

【成績評価】定期試験で評価する。

【再試験】実施する。

【教科書】特に指定しない。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217136>

【連絡先】

⇒ 南川 (医薬創製教育研究センター 3F, 088-633-7288, minakawa@ph.tokushima-u.ac.jp) MAIL